



幸前 信雄 議員

「高浜市長期財政計画」の 確認事項と活用について

問 平成29年度決算後の、「高浜市長期財政計画」の見直しの内容は。

答 決算時には、見直しは実施していない。

問 各議会の補正予算での予定外の支出への対応策は。

答 予定外の支出については、事業がスタートしている現状で見直しは困難であり、対応策は翌年度以降となる。

問 高浜市では、事業仕分けを実施され、各事業ごとの収支・事業効果について把握できるかを経験されているが、既存の事業の見直しはどのように実施しているのか。

答 アクションプランで、目標の達成度や効果・効率性などを点検・検証していくようにしている。

問 議員に配布されているアクションプランでは、事業費・工数・効果が明示されていないが。

答 所管部署が把握している。

財政指標について

問 決算時点での市債残高、債務負担行為額、財政調整基金、公共施設等整備基金の残高は。

答 市債残高が約73億円、債務負担行為が約115億円、財政調整基金が約17億円、公共施設等整備基金が約11億円。

問 債務負担行為を、どのように考えているか。

答 財政運営において、「後年度負担」を意味する「地方債の発行」と同様の役割・機能を有していると言われればそうかもしれないが、債務負担行為を設定するに当たり、財政の健全性を確認の上、設定している。

保育園の待機児童対策について

問 来年度の状況は。

答 来年度3歳未満児の受入れ定員が169人で、今年度の申し込み者数が219人。家庭的保育・弾力運用で補って、12人が不足。

問 対応策は。

答 高浜幼稚園を平成32年度にこども園化することを目指し、家庭的保育の増設、公立幼稚園での小規模保育を検討。



神谷 利盛 議員

「NEXTたかま H30年5月版」 掲載事項について

問 EV・FCV化への対応について市内の製造業各社の考えは？また、当局はどんな危機感を持ったのか？

答 30社に訪問した。人材確保が難しい等の意見が出たが、危機感はまだ薄い。市は、「生産性向上特別措置法」に従い支援していく。

問 コミュニティビジネス（高浜高校「Sの絆焼」）へは、いくら補助金を支出したのか？また、その成果は？

答 400万円支出した。平成29年度販売実績、5台。現在3台の有力商談がある。高校生のスキルアップ、地元企業の知名度アップ等の成果があった。

問 陶器瓦工業組合は、今年も「建築建材展」（3月東京開催／市負担金250万円）に出展しているが、評価はどうか？

答 映像等により、三州瓦の優位性をPRし

た。644件の調査によれば、三州瓦の「知名度／50%」、来場「住宅・工務店業界／15%」、瓦に対して重要視すること「耐久性や機能／70%」。市としても今後の活動指針としたい。

公共施設総合管理計画について

問 新庁舎、高浜小、中央公民館、勤労青少年ホームでは当初計画に対し、掛かった費用はいくらか？

答 新庁舎（計）33億2,400万円、（実）31億3,100万円（但し光熱費は契約金額から除外）。高浜小（計）52億500万円、（実）44億4,300万円（備品購入費用の一部を補助金へ切替）。中央公民館（計）2億9,600万円、（実）1億8,300万円（アスベスト除去費含）。勤労青少年ホーム（計）6,500万円、（実）5,000万円（別途発生土処分費用最大約1億3,000万円を見込む）

※問題が発生した場合には、再発防止策をしっかりと検証し、次回の計画に反映するよう強く依頼した。